

国際交流戦略の基本指針

2005年3月8日 東北大学

東北大学は、真理を探究して、新たな知識の創造とその普及に努め、それによって、人類が尊厳を保ちながら平和のうちに共生する社会の実現に貢献することを使命にしている。より具体的には、本学は、多様な分野の学友が集い相互に協力・刺激し合いながら研鑽を積む総合大学として、世界と歴史の知の成果に学び、現在と未来の学問的課題を見極め、新たな知識の発見・創出と社会における公開・応用に取り組むと共に、知を以って人類社会に貢献する意欲と能力を備えた人材を育成することを目指すものである。

本学は、既にこれまで1世紀の間、「研究第一主義」「門戸開放」「実学尊重」を精神的支柱として掲げてきた。このことは、本学構成員が、開学以来一貫して、研究・教育の国際化が本学の使命・目標を達成するための不可欠の条件をなすと明確に意識してきたことを示している。

近年に目を向けると、本学は、2000年8月に国際交流を通じて世界最高水準の研究・教育拠点作りを目指すことを世界に向けて宣言した。また、2004年4月の法人化に当たり、本学は、「国際競争力のある研究・教育拠点」として発展することを主要目標に挙げた。さらに2004年11月には、本学が今後、「Tohoku University, Creating Global Excellence」(「東北大学は世界最高水準の研究・教育を創造します」)を標榜することを表明した。

このような宣言・表明からも明らかのように、今日、国際交流の推進は、本学の使命・目標の達成にとってますます重要な位置を占めるものとなっている。また、それ故に、今後の国際交流の立案・実施に当たっては、それを本学の使命・目標の実現に可能な限り役立てるといふ戦略性が強く求められるに至っている。

したがって、本学は、今後、以下の主要目的を最大限に果たすことを基本指針にして国際交流戦略を立案・実行していかなければならない。

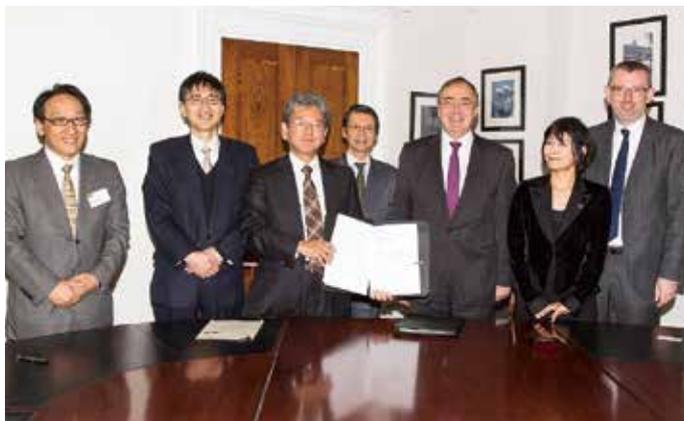
- (1) 国際学術ネットワークを通じた世界最高水準の研究を推進する。
- (2) 広く世界から意欲と能力を備えた俊秀を受け入れて世界の発展に役立つ指導的人材を育成する。
- (3) 研究教育を国際社会に発信するとともに、国際貢献に活用する。
- (4) 上記を達成するために研究・教育基盤を強化し、本学の国際的知名度・信頼性を向上させる。



スイス・シュナイダー・アマン経済・教育・研究大臣来訪



ロシア・モスクワ大学100人派遣プログラム



イギリス・ユニバーシティ・カレッジ・ロンドンとの大学間学術交流協定を締結



タイ・チュラロンコーン大学でのスタジアムブロードプログラム

(平成26年5月1日現在)

国際的な大学連合への加盟

	設立年月	設立の経緯	加盟国・地域 (加盟大学)	本学の 加盟年
環太平洋大学協会 (APRU) (Association of Pacific Rim Universities)	1997.6	<p>環太平洋圏の主要大学間の相互交流を深めることにより、環太平洋地域社会にとって重要な諸問題に対し、教育・研究の分野から協力・貢献することを目的として設立された。</p> <p>日本からは、東北大学、東京大学、京都大学、大阪大学、慶應義塾大学、早稲田大学が加盟。</p>	16 (45)	2008年
東アジア研究型大学協会 (AEARU) (The Association of East Asian Research Universities)	1996.1	<p>東アジアにおける有力な研究指向型の大学学長間の交流の場を持つこと、および教員・学生の交流など加盟大学間の密接な交流を行うことを目的として設立された。</p> <p>日本からは、東北大学、筑波大学、東京大学、東京工業大学、京都大学、大阪大学が加盟。</p>	4 (17)	1998年
T.I.M.E. (Top Industrial Managers for Europe)	1989.10	<p>ヨーロッパの理工系大学間において、修士課程レベルでのダブル・ディグリープログラムによる交流を通じてトップレベルのエンジニアを養成することを視野に入れて設立された。</p> <p>ヨーロッパ以外では、日本の東北大学及び慶應義塾大学、ブラジルのサンパウロ大学、中国の西安交通大学、北京航空航天大学、オーストラリアのクイーンズランド大学が加盟。</p>	20 (53)	2007年
日独6大学コンソーシアム (HeKKSaGOn) (A network of six leading universities from Japan and Germany: Heidelberg, Kyoto, Karlsruhe, Tohoku (in Sendai), Göttingen, Osaka)	2010.7	<p>日本とドイツの主要大学の研究者、教職員及び学生の交流、共同研究の推進、サマースクール等の開催など、日独大学間の交流を推進することを目的として設立された。日本からは、東北大学、京都大学、大阪大学が加盟。</p>	2 (6)	2010年
日英産学連携スキーム (RENKEI) Japan-UK Research and Education Network for Knowledge Economy Initiatives	2012	<p>日本と英国の主要大学の連携を基盤とし、共同研究、知識移転、人材育成の分野において、産業界との連携を強化することを目的として設立された。日本からは、東北大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学、立命館大学が加盟。</p>	2 (12)	2012年



第32回 AEARU 理事会
(東北大学)



第1回 APRU-IRIDeS
マルチハザードサマースクール (東北大学)



RENKEI サマースクール
(イギリス・ブリストル大学)